

- 1 日時 令和7年11月〇日（〇） 第〇校時
- 2 学年 第3学年〇組
- 3 単元名 「わになっておどろう」【伝統文化で地域とつながる】
- 4 単元について

目標

〇〇地区の伝統文化である、「〇〇音頭」について探究的に学習する過程を通して、〇〇音頭を大切にしている人々の思いや願いを知り、伝統とは人々の努力と協力によって継承されてきたことに気づき、〇〇のまちとの関わり方や自分たちに何ができるかを考え、地域の一員として、〇〇音頭を継承していくために自分にできることを実践できるようにする。

目指す子供の姿

- 〇 〇〇を大切にしている人たちの思いや願いを知り、伝統とは人々の努力と協力によって継承されてきたことに気付いている。
- 〇 自分と〇〇のまちとの関わり方について考え、自分たちにできること（課題）を考え、必要な情報を集め、課題に応じた根拠を基に整理分析し、よりよい表現方法でまとめている。
- 〇 地域の一員として、〇〇音頭を継承していくために自分ができることを考え、実践しようとしている。

現在の子供の姿

本学年の子供は、「〇〇の地域が好き」というアンケートに対して肯定的に答えた子供が95%以上であり、自分たちの住んでいる〇〇のまちのことを好意的に捉えていることがうかがえる。好きと答えた理由として、「夏祭りやスポーツフェスティバルなどの楽しい行事がある。」と答えた子供が多く、その行事を楽しみにしていて、実際に参加している子供もたくさんいる。反面、自分たちが地域のためにやっていることがあるかどうかを尋ねると「ある」と答えた子供の割合は10%に留まっている。地域のみんが楽しんでいる行事を支えている人たちがいるということや住みよい町づくりのために活動している人たちがいること、地域が住んでいる人たちの自治によって支えられていることを知らない子供が多い。

また、〇〇音頭については知っている程度で、夏祭りで踊ったり、歌ったりしたことがある子供は、20%程度と少ない。しかし、〇〇音頭を愛する会の方からの手紙や踊りの体験、夏祭り盛り上げ隊としての活動を通して、地域の方の思いや願いを知り、「自分たちが〇〇音頭を継承したい」という思いが膨らんできている様子が、振り返りからうかがえる。

単元の価値

〇〇音頭は、約80年前から地域に伝わっている音頭で、農作業の疲れを癒すために地域のみんなで集まり、踊って楽しんだのが始まりと言われている。みんなで集まって踊ることで一体感が感じられ、絆が深まることが1番の魅力である。その〇〇音頭を継承するために、地域の人たちが夏祭り等で踊ったり、地域の人たちの努力によって、楽譜化やCD化にされたり、JR安芸〇〇駅の発着メロディーにも使われたりしている。

本単元は、「〇〇音頭」について調べ、魅力を広めていく活動を通して、伝統を継承し続けている人々と関わることで、地域に愛着をもつだけでなく、地域のために自分たちにできることは何かを探究できる単元である。その探究活動を通して、自分も地域の一員であり、地域を支えていくことができるという自覚につなげることができる。また、友達と対話をしながら学習を進めていく中で、自分の考えをもつだけでなく、深めたり広げたりすることができる。

働きかけ・環境設定

地域の人々の努力によって〇〇音頭が継承されていることに気付くために、〇〇音頭を愛する会を中心とした地域の人々との交流の機会を設けていく。踊りを教えてもらったり、夏祭りで一緒に踊る経験をしたりする中で、〇〇音頭を継承する地域の人々の思いに気付かせたい。また、繰り返し〇〇音頭を踊ったり歌ったり、踊り際に使うオリジナルのマイうちわを作ったりすることで、自分事として〇〇音頭に関わることができるようにする。さらに、自分が〇〇を支える地域の一員であることを意識できるよう、表現の場を校内だけでなく地域の行事や、保育園や幼稚園、老人ホーム等の幅広い世代へと広げていくようにする。

探究の過程では、自分の思いや考えをもち、グループで協働して探究を進めていけるよう、思考ツールを活用することで、考えを深めたり広げたりすることができるようにする。そして、毎時間の振り返りや学習の積み重ねが見えるように掲示を工夫することで、新たな気付きや課題がもてるようにする。

つながる学び

2年生の生活科「えがおのひみつたんけんたい」で学習したタブレットでのスライドづくりを生かして、まとめ・表現の場面でスライドづくりに取り組むことができるようにする。国語科「ポスターを読もう」で学習したことを生かし、何をどのように伝えるのか、言葉と絵、写真などの組み合わせ方を考えながら、相手意識をもってポスターやちらしづくりに取り組むことができるようにする。

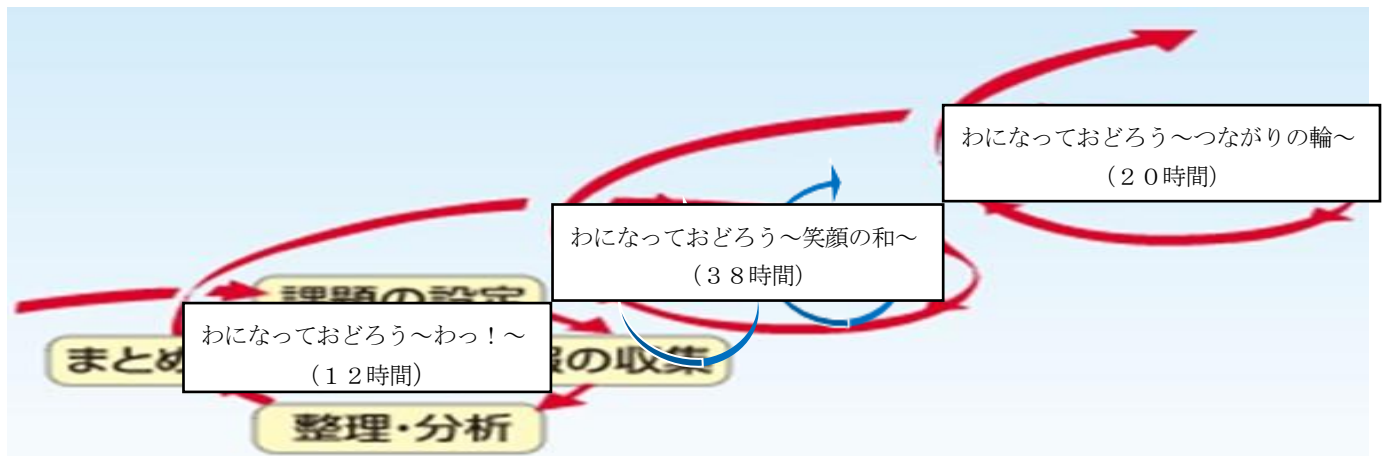
また、グループで話し合う際には、国語科「こんな係がクラスにほしい」で学習したことを生かして、互いの意見の共通点や相違点に着目して、質問や確認を繰り返しながら話し合うことができるようにする。

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〇 〇〇を大切にしている人たちの思いや願いを知り、伝統とは人々の努力と協力によって継承されてきたことに気付いている。	〇 自分と〇〇の町との関わり方について考え、自分たちにできること（課題）を考え、必要な情報を集め、課題に応じた根拠を基に整理分析し、よりよい表現方法でまとめている。	〇 地域の一員として、〇〇音頭を継承していくために自分ができることを考え、実践しようとしている。
① 地域の伝統は、思いや願いをもった地域の人々の努力と協力によって継承されてきたことに気付いている。	① 〇〇音頭を大切にしている人々との出会いを通して、〇〇の町のために自分たちが何をすべきか考え、課題を設定している。	① 探究的な学習を通して、自分ができることを考え、友達の意見を受け入れようとしている。
② インタビューやアンケートなどによる調査を、目的や場面に応じた方法で実施している。	② 地域の伝統を継承するために何をすればよいか必要な情報を、対象に応じた方法で収集している。	② 課題解決のために、自他のよさを生かしながら友達と協力して取り組もうとしている。
③ 地域の伝統文化継承への理解は、〇〇音頭とそれを支えてきた人々との関係を探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。	③ 目的に合わせて、収集した情報を比較・分類したり、関連付けたりすることで、集めた情報を整理し、分析している。	③ 地域の一員として、〇〇の町のためにできることを考えて、積極的に関わろうとしている。
	④ 伝えたいことが相手に伝わるよう、効果的な方法で表現し、学習したことをまとめている。	
出会う学びの財・環境（ひと・もの・こと）		
〇〇音頭を愛する会 長寿会 夏祭り 敬老会 スポーツフェスティバル JR安芸〇〇駅 〇〇保育園 〇〇幼稚園		

6 指導と評価の計画（全70時間）

探究の過程の構想



	小单元1 わになっておどろう ～わっ！～	小单元2 わになっておどろう～笑顔の和～	小单元3 わになっておどろう ～つながりの輪～	
課題の設定	地域の方からのお手紙で、〇〇音頭の継承者が高齢化しているという現状を知り、〇〇音頭について知りたいことを考える。(思①) ☆〇〇音頭を知り隊 (2 h)	夏祭りを通して、〇〇音頭を広めるために、自分たちに何ができるかを考える。(主①) ☆夏祭り盛り上げ隊 (2 h)	夏祭りでの経験を活かして、より多くの人に〇〇音頭を知ってもらうためには、どうしたらよいかを考える。(主①) ☆〇〇音頭を広め隊 (2 h)	地域が輪になって踊るために、自分たちに何ができるか、考える。(主①) ☆〇〇音頭をつなげ隊 (3 h)
情報の収集	実際に〇〇音頭の踊りを見て、知りたいことを考える。(思②) (2 h)	夏祭りを通して、〇〇音頭を広めるために、必要な情報を集める。(知②) (3 h)	より多くの人に知ってもらうために必要な情報を集める。(知②) (3 h)	各グループで〇〇音頭を広めた経験をもとに、みんなで輪になって踊るために必要な情報を集める。(思②) (3 h)
整理・分析	知りたいことを出し合い、グルーピングをする。(思③) (2 h)	夏祭りを通して、〇〇音頭を広めるためにできそうなことについて、集めた情報を整理分析する。(思③、主②) (3 h)	誰に知ってもらうのか、どんなことを伝えるのかについて、集めた情報を整理分析する。(思③、主②) (5 h)	みんなで輪になって踊る方法や、企画、伝え方について、集めた情報を整理分析する。(主②) (3/6 h)
まとめ・表現	知りたい事柄ごとにグループを作り、調べる。調べたことをグループごとにスライドを使ってまとめ、発表する。(思④) (6 h)	夏祭りを通して、〇〇音頭を広めるために、できることの準備をする。夏祭りを盛り上げて、〇〇音頭を広める。(思④) (10 h)	保育園や幼稚園、校内、大学、老人ホーム等で〇〇音頭を広める。(知①) (10 h)	地域が輪になって踊るイベントを開く。「伝統」とは何かを自分の言葉でまとめる。(知③、主③) (8 h)

7 本時の目標

〇〇音頭の魅力を伝えるために、自分の考えを伝えたり、友達の見解を聞いたりしながら、協働してプロモーションビデオの内容を話し合おうとすることができる。【主体的に学習に取り組む態度②】

8 本時の学習展開

学習活動	働きかけ（目指す子供の姿のために）						
<p>1 これまでの活動や、地域で伝統を継承している人々の思いや願いを振り返り、本時のめあてを確認し、ゴールイメージを共有する。</p> <p>夏祭りで、〇〇音頭をみんなで踊ったら楽しかったね。</p> <p>幼稚園や保育園に踊りを教えに行つて、一緒に踊ることができたよ。</p> <p>みんなで〇〇音頭を歌つて踊つて、未来につなげてほしいと手紙に書いてあったね。</p>	<p>○ 前時までの活動が想起できるよう、活動内容を時期ごとに掲示する。</p> <p>○ 地域で伝統を継承している人々の思いや願いを想起するために、単元の初めに地域の方からいただいた手紙を提示し、自分たちの課題を確認できるようにする。</p>						
<p>〇〇音頭のみ力を伝えるために、動画の内ようを考えよう。</p>							
<p>2 〇〇音頭の魅力を確認する。</p> <p>地域の人が、80年もの間踊り継いできたことが、魅力だよ。</p> <p>踊りが繰り返されるから、みんなが覚えやすいことだよ。</p> <p>一人や少ない人数で踊っても楽しくない。みんなで踊るから楽しいよね。</p> <p>3 〇〇音頭の魅力を伝えるために、動画に入れるべきことを、班でコンセプトマップを用いて話し合う。</p> <p>〇〇音頭を愛する会の方へのインタビュー動画を入れたら、大切にしている人の思いを伝えられるよ。</p> <p>〇〇音頭を教えに行つて、喜んでくれた人の写真を入れたら、〇〇音頭が楽しいということが伝えられそう。</p> <p>〇〇音頭の魅力は長い歴史があることだから、歴史についての説明は必要だと思う。</p>	<p>○ 前時までに、これまでの活動から、〇〇音頭の魅力を様々な視点から振り返り、共有しておく。</p> <p>○ 前時に個人思考の時間をとることで、各自が自分の意見をもった上で話し合いに参加できるようにする。</p> <p>○ 動画の内容にしたらよいと思った根拠とともに、自分の意見を伝えるよう促す。</p> <p>○ 話し合いをすることで、班全員が納得して決められるように促す。</p>						
<p>○チーム力（協働性）</p> <table border="1" data-bbox="129 1906 799 2018"> <tr> <td data-bbox="129 1906 185 1973">A</td> <td data-bbox="185 1906 799 1973">考えをつなげ合つて、よりよい考えをみんなでつくり出せる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="129 1973 185 2018">B</td> <td data-bbox="185 1973 799 2018">意見を出し合つて、一緒に考えることができる。</td> </tr> </table>	A	考えをつなげ合つて、よりよい考えをみんなでつくり出せる。	B	意見を出し合つて、一緒に考えることができる。	<table border="1" data-bbox="831 1883 1466 2051"> <tr> <td data-bbox="831 1883 1466 1928" style="text-align: center;">本時の見どころ【チーム力】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="831 1928 1466 2051">★友達と考えを交流するよさを感じられるようにするために、考えをつなげたり、反応したりしながら話し合いを進めるように促す。</td> </tr> </table>	本時の見どころ【チーム力】	★友達と考えを交流するよさを感じられるようにするために、考えをつなげたり、反応したりしながら話し合いを進めるように促す。
A	考えをつなげ合つて、よりよい考えをみんなでつくり出せる。						
B	意見を出し合つて、一緒に考えることができる。						
本時の見どころ【チーム力】							
★友達と考えを交流するよさを感じられるようにするために、考えをつなげたり、反応したりしながら話し合いを進めるように促す。							

<p>4 班で出た意見を、全体で共有する。</p> <p>5 本時の振り返りをする。</p>	<p>○ 事前に、最後に全体で紹介することを伝えておき、見通しをもって話し合いを進められるようにする。</p>
<p>○○音頭を愛する会の方からの手紙から伝わってきた思いや願い、○○音頭の魅力を振り返って、多くの人に○○音頭の魅力を知ってほしいという思いが高まりました。○○音頭を愛する会の方へのインタビュー動画を入れることで、○○音頭の魅力が伝えられると思いました。次は、クラスでどんな内容を入れたらよいか話し合いたいです。</p>	

8-1 板書計画

めあて ○○音頭のみ力を伝えるために、動画の内ようを考えよう。

○○音頭を愛する会からの手紙

〈さい終目ひょう〉
○○音頭を
未来に
つなげる

チーム力

9 本時の評価規準と目指す子供の姿

本時の評価規準	目指す子供の姿
<p>【主体的に学習に取り組む態度②】</p> <p>○○音頭の魅力を伝えるために、自分の考えを伝えたり、友達の意見を聞いたりしながら、協働してPVの内容を話し合おうとしている。</p> <p>(ワークシート・発言)</p>	<p>○ ○○音頭の魅力を伝えるために、自分の考えを伝えたり、友達の意見を聞いたりしながら、協働してPVの内容を話し合おうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○○音頭の踊り方を簡単に教える動画を入れたらいいという考えを班のみんなに伝えることができました。○○さんの○○音頭を愛する会の方のインタビュー動画を入れるという考えが、思いをみんなに伝えられていいと思いました。 ○○音頭を学校みんなや保育園の子どもたちに教えて、笑顔になっていることがわかる写真を入れるという意見を伝えることができました。○○音頭を3年生が歌った音楽を使ったらいいという△△さんの考えがいいと思いました。

10 本時の見どころ

- ・意欲的に意見を出し合って、○○音頭の魅力を伝えるための、PVの内容を班で考えている姿。
- ・【チーム力】仲間と話し合いながら、自分の考えを伝えたり、友達の意見を聞いたりして、一緒に考えようとしている姿。